



# (仮称)久喜市新ごみ処理施設 整備工事概要

## 案内図



発注者：久喜市

設計施工監理：株式会社日建設計

設計・施工：日立造船・五洋建設・川崎技研 特定建設工事共同企業体

連絡先：久喜市環境経済部 資源循環推進課 (TEL:0480-85-1111)



\*画像はイメージです。実際の建物とはデザイン・仕様の一部異なる場合がございます。

## ■ ごあいさつ

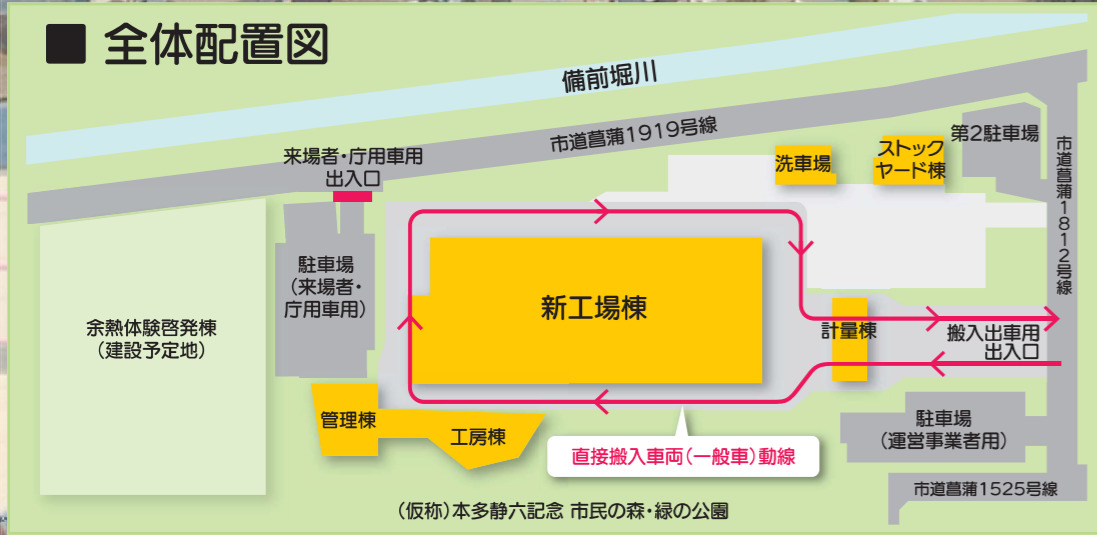


久喜市長 梅田 修一

令和9年4月の稼働に向けて、新ごみ処理施設を整備します。  
この新ごみ処理施設は、安全で安定的にごみを処理するための最新の設備のほか、焼却熱発電や太陽光発電設備を導入するなど、環境に配慮した施設です。

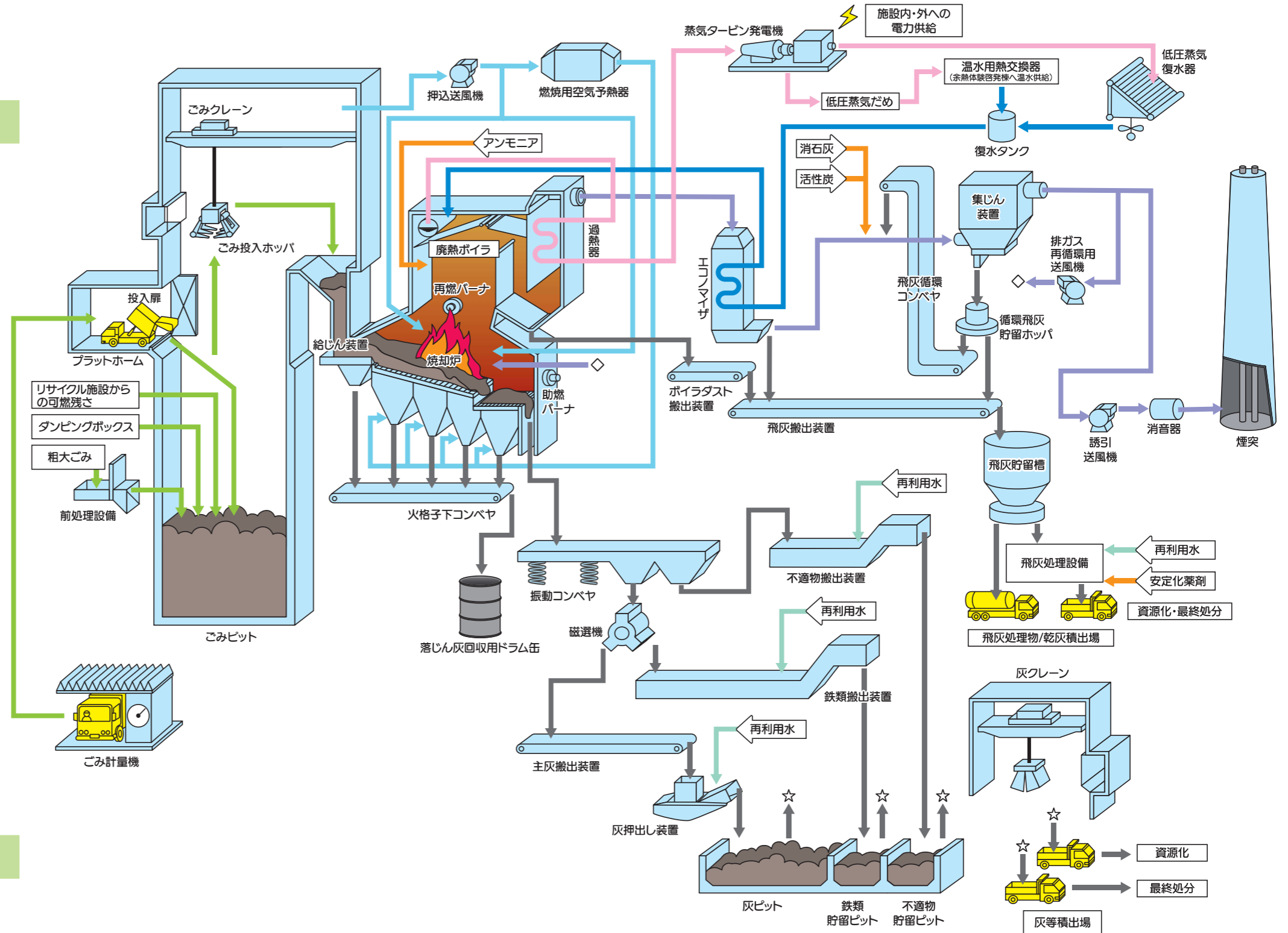
また、やわらかいデザインの建物や、緑を多く取り入れた外構等により周辺環境との調和を図るとともに、施設内の多くの場所を開放して環境学習に利用するなど、これまでのごみ処理施設のイメージを一新した施設です。

## ■ 全体配置図



# ■ ゴミ処理の流れ

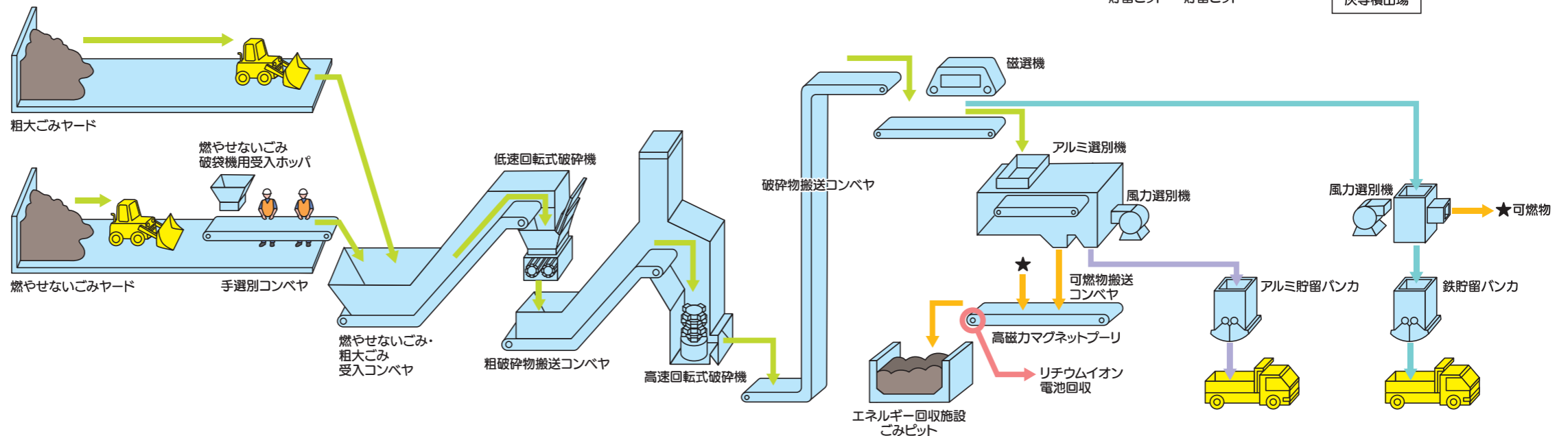
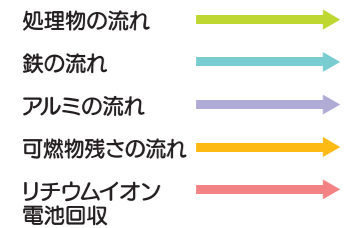
## エネルギー回収施設(燃やせるゴミ)



### 排ガス基準値

ばいじん	:0.01g/m <sup>3</sup> 以下
塩化水素	:30ppm以下
硫酸化物	:30ppm以下
窒素酸化物	:50ppm以下
ダイオキシン類	:0.1ng-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
水銀	:30μg/m <sup>3</sup> 以下
一酸化炭素	:30ppm以下(4時間平均)

## リサイクル施設(燃やせないゴミ・粗大ゴミ)



## 施設概要

工事名称：(仮称)久喜市新ごみ処理施設整備工事  
建設場所：埼玉県久喜市菖蒲町台2770番地1他(菖蒲清掃センター用地及び隣接地)  
工事期間：2023(令和5)年10月1日～2029(令和11)年3月31日  
構造：鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造  
階数：地上6階、地下1階  
建築面積：約10,582㎡  
延床面積：約20,400㎡  
建物高さ：約33m  
煙突高さ：約59m

## エネルギー回収施設 設備概要

処理能力：155t/日(77.5t/日×2炉)  
受入供給設備：ピット&クレーン方式  
燃焼設備：ストーカ式  
燃焼ガス冷却設備：廃熱ボイラ方式  
排ガス処理設備：乾式ろ過式集じん器+無触媒脱硝方式  
余熱利用設備：蒸気タービン発電機(定格3,660kW)、余熱体験啓発棟への温水供給  
通風設備：平衡通風方式  
灰出し設備：ピット&クレーン方式 ジェットパック車搬出方式 バンカ方式  
給水設備：上水  
排水処理設備：生活排水 公共下水道へ放流  
プラント排水 処理後、場内再利用のうえ余剰分を公共下水道へ放流  
電気設備：特別高圧配電線2回線受電  
計装設備：集中管理方式

## リサイクル施設 設備概要

処理方式：選別・破碎方式  
処理能力：11t/5h  
受入れ・供給設備：燃やせないごみ・粗大ごみを受入ヤードに貯留後、ショベルローダーで受入コンベヤへ投入  
破碎設備：燃やせないごみ・粗大ごみを低速回転式破碎機  
および高速回転式破碎機で破碎  
選別設備：鉄、アルミおよび可燃物残さの3種に機械選別  
貯留・搬出設備：鉄、アルミは、各貯留バンカに貯留  
可燃物残さは、コンベヤでエネルギー回収施設ごみピットへ搬送

## ■ 工事全体工程表

年度	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029
設計		■						
建設工事 外構工事		■	■	■	■		■	
試運転					■			
稼働						■	■	■
現センター 解体						■	■	

## ■ 工事中の周辺環境配慮

### ① 騒音・振動

- ・騒音・振動モニタリングシステムを設置し、常時監視します。
- ・建設重機は国土交通省指定の超低騒音・低騒音型、低振動型を使用します。
- ・発電機は超低騒音型を使用します。

### ② 粉じん

- ・場内通路には砕石敷きまたは鉄板敷きを行い、粉じん発生を抑制します。
- ・土工事等粉じん発生が予想される場合は、適宜散水を実施します。

### ③ 悪臭

- ・アスファルト防水工事の際は、消臭剤の添加、もしくは低臭気アスファルト(環境配慮型)を使用します。
- ・臭気の強い有機溶剤は、作業主任者を専任のうえ、適正な使用と保管管理を徹底します。

### ④ 排水

- ・工事排水は排水処理装置にて処理し、水質管理値に適合した排水のみ放流します。

### ⑤ 工事車両の安全対策

- ・工事車両出入口に誘導員を配置し、道路を通行する車両および通行者の安全を確保します。